

北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点（ICReDD）
令和 5 年度 MANABIYA（ACADEMIC）受入募集要領

北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点（ICReDD）では、国内外の大学や研究機関に所属する若手研究者等を対象として、「化学反応創成学」の習得及び普及を目的とする MANABIYA（ACADEMIC）を実施しております。

このたび、令和 5 年度における研究者の受け入れを行うこととなりましたので、以下の募集要領を十分ご確認の上、期日までに応募願います。

1. 受入期間

①研究者コース

令和 5 年 7 月 1 日から令和 6 年 2 月 29 日までの間で 2 週間から 3 か月までの期間。

※受入教員の都合により、希望期間の変更をお願いする場合があります。

②研究者育成コース

令和 5 年 7 月 1 日から令和 6 年 2 月 29 日までの 2 週間以上の期間。

【[ビザ免除国・地域](#) 以外の国籍の方は事前に「短期滞在」査証を取得する必要があります（手続所要期間：1-2 か月）】

2. 応募方法

2-1. 申請資格

① 研究者コース

国内並びに海外の大学、国公私立および独立行政法人の研究機関に所属する研究者、博士後期課程に所属する大学院生（大学院生の場合、指導教員の推薦書を添えて応募ください）。

② 研究者育成コース

国内並びに海外の大学、国公私立および独立行政法人の研究機関に所属する①研究者コース以外の学部学生・大学院生。必ず部局・専攻長あるいは指導教員の推薦書を添えて応募ください。

※①・②ともに国籍は問いません。

2-2. 受入予定数（令和 5 年度）

20 名程度

2-3. 実施場所

北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点（ICReDD）

住所：北海道札幌市北区北 21 条西 10 丁目 北海道大学北キャンパス内

※研究内容等によってはオンラインでの受け入れも可能な場合があります。

2-4. 希望受入教員

希望する受入教員については、[ICReDD ウェブページ](#)を参照願います。

2-5. 申請書の提出期限および提出先

応募に当たっては、別紙 1 「MANABIYA（ACADEMIC）申請書」に必要事項を記入し、令和 5 年 5 月 31 日（水）までに、本件担当宛てに電子メール添付書類（Word ファイル）として提出願います。また【メール件名に氏名・所属機関名を明記】してください。

※各受入教員が定めた定員に達した場合受入られないことがあります。また、定員に達しない場合、提出期限を延長することがあります。

3. 選考と採択通知

応募にかかる採否は、受入教員と調整の後、ICReDD 運営委員会の議を経て決定されます。採否の結果については、令和 5 年 6 月頃に ICReDD 拠点長から申請者に通知します。

4. 旅費の支給等

4-1. 交通費及び宿泊費の支給

① 研究者コース

ICReDD による受け入れが決定した研究者（以下「MANABIYA 研究者」という。）には、本学の旅費規則に基づき、総支給額 50 万円を上限として交通費及び宿泊費の実費を支給します。

ただし、本学所属の学生及び MANABIYA の受入開始前後に本学に滞在する者については、旅費の支給対象外とします。

② 研究者育成コース

交通費及び宿泊費の支給はありません。

4-2. 宿泊施設

受入期間中の宿泊先は MANABIYA 研究者自身で手配をお願いします。MANABIYA 研究者が新規渡りかつ外国籍である場合は、本学の[外国人研究者等宿泊施設](#)を利用することも可能です。希望する方は事前に本件担当宛てにご相談ください。

なお、本学宿泊施設に空きがない場合および国内の大学および研究機関等から参加される MANABIYA 研究者は、民間の宿泊施設をご利用ください。

5. 実施及び成果報告等

5-1. 必要経費等

MANABIYA (ACADEMIC) にかかる資料代、試薬・材料費、光熱水料及び ICReDD が保有する計算機及び研究機器使用料は ICReDD が負担します。これ以外の経費（食費等の生活費を含むその他すべての費用）は自己負担です。

5-2. 傷害保険等

研究活動中の事故および施設・設備の損害賠償を補償する傷害保険等に、研究者自身で受入期間に応じて必ず加入してください。

5-3. 秘密保持

MANABIYA (ACADEMIC) で習得した手法以外の研究情報の保持義務を遵守していただきます。そのため受け入れ時に、秘密情報保持に関する「誓約書」にサインしていただきます。

5-4. 安全教育の受講

本学規程により「本学で活動する全ての職員、学生、その他の構成員に安全教育の受講」が義務付けられています。「その他の構成員」は雇用関係・就学関係の有無に関わらず、本学の指揮下で活動する全ての者を指し、MANABIYA 研究者も含まれます。プログラム開始前～開始直後、受け入れ研究室にて安全教育を受講いただき、後日「確認書」を提出願います。

5-5. 成果報告書の提出

受入期間の終了後、別紙 2「MANABIYA (ACADEMIC) 成果報告書」を作成し、提出していただきます。その報告書は、まとめて ICReDD の研究報告書等として公開される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

5-6. 成果報告書の提出期限および提出先

成果報告書の提出期限は、受入期間最終日の翌日から 1 か月以内とします。電子メール添付書類（Word ファイル）にて、本件担当宛てに提出願います。

5-7. MANABIYA (ACADEMIC) 証明書の交付

成果報告書受理後、習得の証として「MANABIYA (ACADEMIC) 証明書」を交付します。

5-8. 研究成果の公開

MANABIYA で習得した手法を用いた研究の成果を学術論文などに公開する場合には、本件担当宛てに事前にご連絡願います。また、ICReDD で習得した技術を用いたことを明記してください。英文での謝辞例を次に示します

謝辞例：In this study, “your name” used “the techniques” learned at the Institute for Chemical Reaction Design and Discovery (ICReDD), Hokkaido University, which was established by World Premier International Research Initiative (WPI), MEXT, Japan.

※ “your name” と “the techniques” は適宜変更願います。

6. 本件担当（問い合わせ先）

北海道大学創成研究機構化学反応創成研究拠点事務室（担当：美多・赤間・田村）

E-mail: manabiya@icredd.hokudai.ac.jp 電話：(011)706-9645